



[CLUB OFFICE] 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388



今月の聖句

『イエスはその人に、「^{すき}鋤に手をかけてから後ろを顧みる者は、神の国にふさわしくない」と言われた。』

ルカによる福音書 第9章 62節

会長/山口雅也
副会長/香山章治
内田雅彦
書記/瀬本純夫
西川欽一
会計/西村融正

クラブ主題

熱く交わそう！ ワイズの友情 —キャピタル30周年に向かって—

国際主題: IP Philip Mathai (インド)

“Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」

アジア主題: AP Oliver Wu (台湾)

“Years bring wisdom” 「歳月はY'sをワイズ(賢者)にする」

西日本区主題: RD 成瀬晃三 (名古屋)

“Let Y'smen Light Shine before Others in the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

京都部主題: DG 船木順司 (京都トッパス)

「出あい」「ふれあい」「磨きあい」

メネット主題: RSD 野村靖子 (名古屋東海)

「愛と奉仕の継続を」～メネットのやさしさを奉仕のすみずみまで～

やっと半年、もう半年

地域奉仕・環境事業委員長 倉見直樹



地域奉仕・環境事業委員長を受けさせて頂いてから半年が経ちました。最初は、こんなに事業の多い委員長を自分がつとめるのか、という思いでした。秋には「ふれあい広場」「ベテスタまつり」、春には「リトセン・メタセコイヤフェスティバル」。なんか大変そう……、というのが正直な思いでした。「依頼されたものは全て受けよう」の精神で入会したつもりでしたが、いざ受けてからは不安で一杯でした。

実際に事業をさせて頂き感じたことは、メンバーの皆様のご協力の有り難さと判断の難しさです。これまで2つの事業が終わりました。準備段階では委員会の皆様や山口会長からアドバイスを頂き、当日はメンバーの皆様がテキパキと役割を遂行し

てくださる。「すごい組織力やな」と感じました。前職では様々な会社を見てきましたが、こんなに組織力のある会社はありませんでした。「キャピタルが会社になったら面白いやろな」と思っているのは私だけでしょうか？

準備段階ではいろいろあります。一番勉強になったのは「ふれあい広場」が台風で延期になった際のことです。再設定した日が他事業と重なってしまったのです。事前のスケジュールの把握と参加・協力いただく方々の気持ちへの考慮が足りていませんでした。

「どっちの事業にも参加したい人の気持ちは考えたか？」とある方から聞かれたとき、答えられませんでした。考えていなかったからです。キャピタルの組織力に甘えた判断でした。ひとりひとりの力の結集と強い組織力を発揮します。組織力だけに目が行き、参加頂くひとりひとりの気持ちや思いに目を向けてませんでした。

3月には「リトセン・メタセコイヤフェスティバル」が開催されます。皆さんにどうしたら楽しんで頂けるのか、限られた予算でどこまでできるのか、日々考えています。中味は「あつく」、頭は「うすく」ならないようにがんばります。

聖句の解説 一度、事を始めながら、何かと気を回したり、周囲のことに心を奪われて、なかなか前に進まない人がいます。しかしイエスは、ここでそのような一般的な話しているのではありません。「神の国にふさわしくない」と言われているのですから、その内容は、まさに私たちが、まことの命を得る、という一番大事なことからなっているのです。しかしそのような時にもためらってしまうのが人間です。イエスは、そのような時だからこそ決断が必要だ、と言われるのです。イエスはここで「あなたは行って、神の国を言い広めなさい」と言われました。他の誰でもありません。「あなたは……」と言われます。それでは、イエスは今の私に何をせよ、と命じられているのでしょうか。問題は、「何を命じられているのかが分からない」ということではなさそうです。命じられていることは分かっているのに、それを果たそうとする時に、あれやこれやと先に果たしておかなければならないことのリストが出来てしまう私に問い掛けられているのです。果たすべきことには、果たすべき時があります。今がその時だとしたら、「神の国にふさわしくない」と叱られることのないように、さらに一歩踏み出しましょう。

西日本区
強調月間

2月 TOF・CS・FF

できることから始めましょう。TOF・FF あなたの献金が命を助けます。

笠井俊明地域奉仕・環境事業主任 (京都トッパスクラブ)

年間強調
目標PR

クラブ活動をブリテン・ホームページ・地域新聞などの様々な媒体を利用し、内外に幅広く活発な広報活動を行いましょう。
吉村秀喜広報事業主任 (長浜クラブ)

1
月
報
告



例会出席

在籍者数 39名
第一例会 36名
第二例会 31名
出席率 97.4%



BFポイント

切手 4,676 g
現金累計 30,000円
切手累計 6,665 g
B F 献金 33,999円
J W F 0円
E F 0ドル



ニコニコ

第一例会 33,000円
第二例会 15,800円
累計 154,330円
東日本大震災復興募金
第一例会 0円
第二例会 2,019円
累計 32,580円



ファンド

黒豚餃子 6,210円
大山ハム 12,400円
名刺 3,675円
累計 820,026円



献血

献血 800cc
成分 0名
累計 800cc
成分累計 0名



125周年
募金

第一例会 0円
第二例会 3,282円
今期累計 38,836円
累計 572,566円

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

1月第一例会

2013年1月12日(土) 19:00~21:00
モリタ屋本店

新年例会

西川 欽一



会場は座敷で、集まるメンバーは、それぞれに握手を交わした後、正座して「おめでとうございます」「今年もよろしく」と和洋折衷の複雑なあいさつを交わしながら、今年もメンバーの元気な笑顔がそろったところで、定刻、会長の開会宣言より例

会が始まりました。

出席されたメネットさんと特別メネットさんが紹介され、今年も多くのメネットさんたちにご出席いただきました。そして、会長の新年にふさわしいご挨拶、神崎総主事の食前感謝に続いて、金原次期会長の乾杯



の発声に合わせて、今年もメンバーの元気な「乾杯！」の声が会場内に響きました。さあ、いよいよ「すきやき」の始まりです。たちまち会場は「すきやき」のいい香りとメンバーの楽しく談笑する声に包まれました。



恒例になりました川柳は、最優秀会長賞に山田隆之さん、優秀賞に内廣メネットと吉井さん、入賞10名が選ばれました。皆さん、食べながら、飲みながら、そして談笑をしながら、よくあんなに楽しい川柳を思



いつくものだと感心させられます。



そして、恒例により、金原次期会長より次期三役が発表されました。副会長に田中雅博さん、村田深砂子さん、書記に柳慎司さん、五十嵐由紀さん、会計に山田英樹さん、長谷川幸昌さんがそれぞれ就任される

こととなり、30周年を迎える次期の三役もいよいよ新年より始動し出しました。

和気あいあいとした楽しい時間はあっという間に過ぎ、新年例会は、菅原次々期会長の閉会の挨拶によりお開きとなりました。



例会後は、ドライバー委員会による懇親会(二次会)が、四条大宮の



カラオケボックスで開催され、たくさんの方の参加があり、約2時間カラオケを楽しみました。

こうしてキャピタルクラブの2013年は、30周年に向けて、より一層結束を固め、楽しく、そして、力強くスタートしました。



1月第二例会

2013年1月22日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

半期総会

橋本 眞一

勝山さんが議長に選任され、半期総会がスタートした。

第1号議案、各事業委員会報告後の質疑では、岡本さんよりYサ委員会報告で、昨夏の豪雨で多大の被害を被ったリトセンでの当クラブ復興支援について、記録として残すべきとのご意見が有り、追加記載されることとなった。またEMC委員会報告では、一人一人が危機感を持って増強に取り組む必要性を指摘された。これに対し、吉井委員長より気を引き締めて今期目標の4名増達成に向けて取り組むという力強い決意と、メンバーに対しての協力要請があった。

第2号議案、上期会計報告でも岡本さんより今後のクラブ会計を健全に運営していくためにも増強の必要性を改めて指摘された。山口会長は増強に向け、クラブとして具体的方策を考えていくと答えられ、第1号議案、第2号議案とも満場一致での承認となった。

岡本さんからは会議の進行ルールについても改めてご教示を受けた半期総会であった。



次期役員の方皆さん

最優秀会長賞

今年こそ いい例会を やってやる！ 山田 隆之

優秀賞

焼き餅も いまは焼きたい フル 古女房 内廣 嘉子

4人入れ 獲ってやろうぜ パープル大賞 吉井 崇人

入賞

合言葉 さんまるよんご 三〇四五 レッツゴー

(30周年祝会4月5日決定にかけた)

脱皮して 出会ってみたい Newな俺!! 田中 雅博

ドライバー 心、気くばり 新たなり 吉井 崇人

正月の わがやのしゅやくは はつまごだ!! 勝山廣一郎

へび年は 脱皮と成長 くり返し 柳 慎司

今年こそ ワインをやめて ダイエット! (無理やな) 橋本 眞一

山口 恵

新年に 感謝の気持ち 再確認 瀬本 純夫

あいさつは 短くしてね 次期会長 竹田 博和

景気付け「み」になるように 肉喰らう 長谷川幸昌

へビー(へび)級 実(巳)のある年に 我クラブ 香山 章治

そのとき あなたの歴史は動いた

30歳の春

石村吉宏

キャピタルクラブに入会する頃、働いている幼稚園には長い夏休みや冬休みがありました。友人達には「ゆっくり休めてええなあ」と皮肉まじりに言われても、自分では世の中から取り残されている気がして何故か焦っていました。毎日の出会いは、園児と保護者の母親、職場では、年上の職員さんばかりで、仕事で来る業者さんとも実のある話もできず、午後4時20分には仕事も終わり。

このままではいったい今後の人生はどうなるんだろうと思っていました。そんな日々を送っていた時にチャーター前のキャピタルクラブを紹介され、入会しました。入会してみて、こんな大人の世界があるのかと、例会が楽しみでしかたがありませんでした。

それまでほとんど行った事もなかったホテルで、毎回食事が出来るのも嬉しかったです。あのままだったらと日々を過ごし、クラブに入っていなかったら私の人生は違っていたし、こんなに多くの友人もできなかったでしょう。

ターニングポイント

内田雅彦

私のターニングポイント

1. 高校受験の失敗 高校受験の失敗を経験。挫折から這い上がる。
2. パン屋 なんとなく毎日を過ごし、このままサラリーマンパン職人として一生過ごすと思っておりました。サラリーマンでええやん、サラリーマンの何がわるいねん。ある日のこと「どうしよう～このままやったら息子の塾代も払えへんようになる」と妻に言われたのがきっかけで、パン屋をする決心がついたのです。「サラリーマンでええやん」と自分に言い聞かせていたのでしょうか。これがきっかけとなり、山田英樹さんと出会うことができ、キャピタルクラブにご紹介して頂き皆様と出会うことができました。
3. 父親の死 父が亡くなり、お寺の住職に世話会に入る様に勧められる。檀家としてあまりお寺に行ったことがなかったが、これがきっかけとなりお手伝いに行くようになりました。
4. 「その時、歴史は動いた」 私の歴史はまだ継続中です。これからつぎのステップに移りたいと思っております。

洛中クラブ25周年記念例会

山田英樹

1月19日、全日空ホテルで開催された、洛中クラブ25周年の記念例会に行ってきました。次期にキャピタルクラブの30周年を控えていることもあり、記念例会の構成には興味津々だったのですが、今回は第一部式典、第二部記念講演、第三部懇親会という非常にオーソドックスな仕立ての記念例会。内容もかなり洗練されていて、最近はやりの『この人達どこまで行くんだろうか?』的な例会にはないスタンダードの素晴らしいさを感じる有意義な時間となりました。

今期京都部でお役目をいただいている関係から、キャピタルの仲間たちと離れた席の寂しさはありますが、その分他クラブの皆さんとの交流に花が咲きます。ただ、少し寂しく感じたのは、やっぱりいつもの顔ぶれだった事。特に会歴の短い若いメンバーが少なかった事が残念です。

私は常々キャピタルクラブは良いクラブだと自負しています。お世辞混じりとしても他クラブの方々にも良くそのようにお声掛けいただきます。でもそれはすべて先輩諸兄が成し遂げてこられた事。今の私達への評価ではないのです。そしてそれはどのようにして成し遂げられたか? 答えは至極簡単です。参加する事、その一点なのです。

『誰々さんに誘われたならば、行かねばならない』『あの時来

波乱万丈の人生

森 常夫

二度死んでいてもおかしくない人生でありました。若い時、沖ノ永長部島で夜のダイビングに出掛けモーターボートが故障した時、潮に流され陸風に押され夜の大海原を必死に泳いで6キロ離れた島の端にたどり着いた時、始めて海の怖さを知りました。

もう一度は釣りに出掛けた時でした。早朝、東山トンネルを出た所で名古屋の車がユーターンして中央で停車。当方2名、相方4名の大事故を起こす処でした。

命を二度頂きましてからは車の運転が慎重になり、ダイビングも注意深くなりました。仕事も三度変わり、引越8回、借金最大1億6千万円。M&Aで会社を売却、従業員16名と共に引き受けてくださった会社に感謝致します。今は会長の肩書きで仕事に携わっています。

人生色々経験致しましたが自慢出来ることが、一つだけあります。弁護士さんと裁判で弁護士無しで戦い、90%の勝利を勝ち取りました。7年間の長い戦いでした。裁判の事なら相談してください。

ガッツが育まれた時

山口雅也

私の歴史が動いたその時は、高校2年から3年生の頃にさかのぼります。身体を動かすことが好きだった私は、小学校時代はラグビー、中学に入るとバスケットボールクラブに入部して、毎日のように走り回っていました。

公立高校に入ってもバスケ部に入部しましたが、中学3年間控え選手だった私は、技術的にはまああのことができたが、メンタル面が弱かった。試合経験も少なく、試合に出ると実力が出せず、悔しい想いをしていました。小さい頃から真面目だった私は、高校2年生で新チームになった時にキャプテンに選ばれ、その年の秋に上手くいかない自分に嫌気がさして、モーレツに練習するようになりました。するとそれまでの積み重ねが、ある一点で爆発したのか、グンと技術的にも向上し、試合慣れもしてきて、とても自信がついてきました。仲間と一緒にチームを引っ張っていくうちに、ウィークポイントだったメンタル面がかなり鍛えられて、高校最後の大会は府大会ベスト8という結果を納めることができました。

今から思うと、この時の克己心というか、「何とかしよう」というガッツがバスケットボールや部活の人間関係の中で鍛えられ、その後の自分を作っていた時期だったのではないかと思います。社会人になっても、クラブチームでバスケットをやっていたが、足を痛めてもう16年やっていない。そろそろ遊びでまたバスケットやりたいな。

ていただいたから参加せねば」と、ワイズのモットーである『強い義務感を持とう』を、楽しむことを大前提に、実践してこられたからこそ今の姿があるのです。

次期は30周年、節目の年です。たくさんの方のゲストを迎えるためにも、どんどん飛び出していきたいと思います。楽しいクラブライフを、もひとつ楽しくするために!

参加者 石倉・岡本・金原・神崎・竹田・田中(雅)・田中(升)・幡南・山口(雅)・山田(隆)・山田(英)



年男・年女から一言

神崎 清一

私が60歳になるなんてまだ信じられません。きっと一年たつたら実感がわくのでよね。

若さは失いつつありますが、健康と元気、気力をRE-STARTです。以前より充電の能力をアップして♪

幡南 進

今年の元旦、松尾大社の絵馬前で写真を撮りました。毎年の参拝ですが初めての写真です。自分の干支みて、気合いがはいったのでしょうか。今年一年間は、気合いを継続していきます。

八木 悠祐

年男ということで、生まれ変わった気持ちで仕事にワイズに頑張ります。また、気持ちだけではなく、久しぶりに健康診断にでも行って体のメンテナンスをしたいと思います。プランニュー!!

わんぱくチャレンジキャンプ 我ら、パン職人!

大山 謙一

12月2日(日)、リトリートセンターで開催された、わんぱくチャレンジキャンプに参加してきました。

今回はパン職人! 毎回色んな職人に扮する我々です。隠れたパン職人(!?)こと竹田さんとキャピタルのアンパンマンこと内田さん、そして、事前にパンづくりを体験したちよここと職人と、未体験職人といった面々。それでも、子ども達にとっては全員が本物の『パン職人!!』ジャムおじさんのようなコック帽。見た目も完璧です。

低学年、高学年に分かれたグループにパン職人が指導。リーダーにも目配り、気配り、体配り。大忙しです。容器に入れてある食材を合わせこねてこねてこねて……と一生懸命!、ワイワイ言いながら粉にまみれて楽しそう。カタチになってきたら、チョコレートやナッツなどをデコレーション。できたら、かまど名人隆さんが待つ釜に移動。焼きあがったパンは、とても美味しそう! さあよいよ「いただきます!」子ども達とリーダー作のスープとともに。自然とみんな笑顔! おいしかった~。将来はパン職人になりたい! との声もあがり大好評。ごちそうさまでした。

私はこのYMCAと関わりを持てるプログラムが大好きです! 皆さま、次回は何職人になるかわかりませんが、ぜひ一緒に楽しみませんか!

参加者 五十嵐・内田・大山(謙)・金原・竹田・西村・幡南・森(繁)・山田(隆)

京都 YMCA チャリティーコンサート

♡ ARICO ピアノコンサート

神崎 清一

1月25日(金) 京都府立文化芸術会館ホールにて京都YMCAが永くパートナーYMCAとして、繋がりのあるインドルランチYMCAの取り組んでいる「ハンセン病患者のコミュニティ支援を目的に行われているコンサート」。この支援グループは、わがクラブの大山さんご夫妻をはじめとした皆さんが中心となっておられ、今年のコンサートは山下有子さんによる「日本の美しい光景」と「恋する心」との2部構成で、中には映像にあわせて即興の演奏もあり、「ゆったり」そして「心洗われる」といったコンサートでした。

a-STATIONのDJもされていて、その番組と同様に「心地よい」という表現がぴったりのように思えます。

キャピタルのメンバーもたくさんお越しになられ、協賛もたくさんしてくださっていますことも心より感謝いたします。

そして、何よりこのコンサートの委員長の竹田さんによる花束贈呈も素敵でした。

お年玉付年賀はがき・年賀切手 4等当せん番号
29・70 (下2けた)

HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	柳 慎司	2月7日	吉井 崇人	2月11日
		竹田 博和	2月14日	森 繁樹	2月20日
		石倉 尚	2月24日		
メ	ネット	仁科 節子	2月2日	内田 直子	2月6日
		神崎 陽子	2月19日	瀬本 吉美	2月28日
コ	メット	山田麟太郎	2月2日	菅原 啓人	2月12日
		長谷川呼春	2月14日	金原 拓未	2月21日
		柳 真之	2月25日	村田 亜紀	2月27日
		山口 愛乃	2月27日		

HAPPY ANNIVERSARY

勝山廣一郎・憲 子	ご夫妻	2月4日
山田 隆之・まゆみ	ご夫妻	2月18日
内田 雅彦・直 子	ご夫妻	2月23日

第7回 役員会議事録

2013年1月29日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都 竹の間

〈西日本区報告〉

- 各献金締切 2月15日(金) CS、TOF、FF、BF、Yサ
- 西日本区大会の申し込み クラブで集約 一括申込、振込
- 西日本区次期会長・主査研修会
3月9日(土)・10日(日) チサンホテル 大阪

〈京都部報告〉

- 国際協力フェスティバル 2月3日(日) 京都YMCA 三条本館
- チャリティーボウリング 2月24日(日) 15時~
- 京都グローバルクラブ20周年記念例会
3月3日(日) リーガロイヤルホテル

〈YMCA 報告〉

- かがわチャリティーラン第1回拡大実行委員会 1月28日(月)
- 京都YMCA124周年集会 2月9日(土) 京都YMCA 三条本館
- YMCA 卒業祝会 3月10日(日) 京都YMCA 三条本館
- チャリティーゴルフコンペ 3月17日(日) 瑞穂C.C.

〈三役会報告〉

- 第3回30周年記念実行委員会 3月5日(火)
- 会員増強の件 ・ 欠席メンバーの件 ・ YMCA 会費の件

〈各事業委員会報告〉

- YMCA サービス・ユース事業委員会 2月3日国際協力フェスティバル/通常例会リーダー招待について/3月10日Yサアワー例会(卒業リーダー祝会)
- 地域奉仕・環境事業委員会 2月5日TOF例会について 講演 笠井俊明地域奉仕・環境事業主任 軽食(サンドウィッチ・コーヒー)/2月24日 チャリティーボウリング大会 参加人数 メン14名 メネット3名 コメット3名 計20名/リトセン・メタセコイヤフェスティバルについて 3月31日(日) 参加費 大人(中学生以上)1,000円 小学生300円 小学生未満無料
- ドライブ・事業委員会 開催済例会の報告/今後の例会予定について/ゲストスピーカーの人選について/4月花見例会(DBC合同例会)の会場(白沙村荘)・予算
- 交流事業委員会 4月6日(土)東京クラブとの合同花見例会 開催時間 18時~20時/6日、7日の観光、昼食会場等の検討/DBC・IBC締結への検討
- ファンド事業委員会 2月例会でのファンド 屋久島産フルーツ・バームクーヘン/ファンド収益報告/BF切手の収集報告
- 広報・ブリテン事業委員会 2・3月号骨子、原稿依頼、入稿状況の確認/4月号でYMCAリーダー祝会例会特集号の予定
- EMC事業委員会 例会出欠報告/欠席者に対するメールキャップの案内配信/3月1日 第4回誕生日会(招待者:12名)/メンバーゲストについて

〈その他〉

- 委員会報告書の提出期限 2月19日(火)
- 次回三役会 2月21日(木) 19:00~ 於:わこん
- 次回役員会 2月26日(火) 19:00~ 於:ウェスティン都ホテル 竹の間

編集後記

もう1月が終わり時の流れの速さに驚きます。2月は逃がさず、3月には咲くように日々の時間を大切に。 広報・ブリテン委員長 長谷川幸昌

